



報道発表資料

山形労働局発表
平成 29 年 11 月 14 日（火）

担当 山形労働局労働基準部健康安全課
健康安全課長 鈴木 義和
課長補佐 久保田 幸信
電話 023-624-8223
FAX 023-624-8235

平成 29 年 10 月末の労働災害発生状況（速報値）

～ 前年同月比で 0.5%増加 ～

平成 29 年 1 月から 10 月末までに、山形県内で発生した労働災害による休業 4 日以上之死傷者数（速報値）を発表します。

【労働災害の特徴】

- ・休業 4 日以上之死傷者数は 834 人と、前年同月比で 4 人（+0.5%）増加している。
- ・死亡者数は 2 人と、前年同月の 4 人から半減している。
- ・陸上貨物運送事業では前年同月比で 42.9%増加、建設業では同じく 8.8%増加、全災害の 4 割以上（43.3%）を占める第三次産業では同じく 0.6%増加し、特に社会福祉施設では同じく 10%以上（+11.3%）増加している。なお、製造業では同じく -7.7%と減少している。

【山形労働局が実施している労働災害防止のための取組】

- ・山形労働局では、第 12 次労働災害防止計画（平成 24 年度から平成 29 年度）の最終年度にあたり、その目標達成に向け「山形ゼロ災 3 か月運動・2017」（実施期間：10/1～12/31）を実施中であり、事業場における経営首脳による安全パトロール・4S 活動等の取組を呼びかけている。

平成 28 年及び平成 29 年の 1 月から 10 月末までの労働災害発生状況（速報値）

業 種	H28 年	H29 年	増減	増減率	構成比
全産業計	830 ④	834 ②	4	0.5%	100.0%
製造業	233	215	-18	-7.7%	25.8%
建設業	137 ②	149	12	8.8%	17.9%
陸上貨物運送事業	49 ①	70	21	42.9%	8.4%
第三次産業	359 ①	361 ②	2	0.6%	43.3%
小売業	94	97	3	3.2%	11.6%
社会福祉施設	71	79	8	11.3%	9.5%
飲食業	23	24	1	4.3%	2.9%

・労働基準監督署に提出された休業 4 日以上之死傷災害に係る「労働者死傷病報告」により集計したもの。

（○数値は死亡者数を内数で示す）

（注 1）「製造業」「建設業」「陸上貨物運送事業」「第三次産業」は「全産業計」の内数で、「小売業」「社会福祉施設」「飲食業」は「第三次産業」の内数。

（注 2）「増減」「増減率」は前年同月との比較、「構成比」は H29 年の業種構成比。